

施策	施 策 名
3 1 4	森林・農地・海洋の持つ公益的機能の増進

森林・農地・海洋が良好に維持され、これらの持つ多くの公益的機能が発揮されるよう、持続的な生産活動や新たな保全・管理制度の創設、県民運動の展開などを支援します。

公益的機能の増進へ積極的に取り組みが行えるよう、広葉樹林などの造成、森林の間伐や複層林の育成、海洋の藻場造成などに取り組んできました。また、中山間地域の公益的機能増進が維持できるよう「三重県型デカップリング」に取り組むとともに、NPOなど県民が参加する流域単位での県民運動を促進してきました。

平成12年度においては、特に、森林環境の機能などに応じて環境に配慮した重点的な森林整備を進めるため、森林環境総合管理事業、三重県型デカップリング事業、中山間地域等における営農活動等を安定的に継続させるための平地地域との生産条件格差の補正などに力を入れていきます。

主な事業

- 1 (新)森林環境未来22創生事業(森林環境総合管理事業) (予算額 14,790(14,790)千円)
【(101)森林の公益的機能の増進事業】[環境部]
県民ニーズに応じた望ましい森林環境のあり方を検討するため、森林GIS(地理情報システム)を整備・活用し、森林の公益的機能の維持増進を図ります。
- 2 造林・間伐事業 (予算額 900,651(330,251)千円)
【(101)森林の公益的機能の増進事業】[環境部]
緊急的かつ総合的な間伐を推進するとともに、広葉樹植林や複層林の育成など機能的かつ多様な森林整備を進めます。
- 3 広葉樹植栽推進事業 (予算額 7,892(0)千円)
【(101)森林の公益的機能の増進事業】[環境部]
県民による多様な森林づくり活動の増大を図る運動の中で、ボランティア独自の活動が始められるシステムに誘導するため、広葉樹の森林づくりを支援します。
- 4 (一部新)中山間地域適正管理支援事業 (予算額 550,475(550,475)千円)
《三重県型デカップリング事業》
【(301)森林・農地・海洋の新たな保全管理促進事業】[地域振興部]
公益的な機能を有する中山間地域の森林・農地等の適正な管理を推進するため、三重県型デカップリングとして、森林適正管理支援事業、農林地適正管理団体支援事業、地域産業創設支援事業、地域提供財活用システム構築事業などを行います。
- 5 (新)中山間地域等直接支払事業費 (予算額 512,370(174,160)千円)
【(301)森林・農地・海洋の新たな保全管理促進事業】[農林水産商工部]
平地地域と比べ生産条件が不利である中山間地域等において、耕作放棄の発生を防止し、営農活動等を安定的に継続させることで、水源かん養、土砂崩壊等の公益的機能を継続的、効果的に発揮させるため、平地地域との生産条件格差の範囲内の一定額を耕作者等に直接支払う事業を実施します。

《関連する施策名》

- 3 1 1 多様な自然環境の保全・創出
- 3 2 3 水環境の保全
- 5 2 1 情報通信基盤の整備と公共サービスの高度化